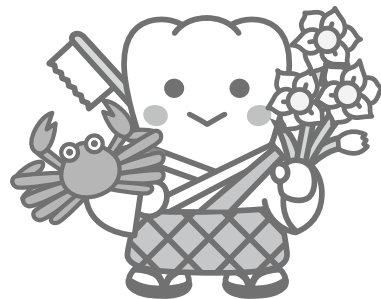


11月8日は いい歯の日



日本歯科医師会PRキャラクター
よ坊さん(福井県)

お口の健康が、身体への健康への第一歩。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、歯科健診の受診を控えられた方も多くと思います。お口の健康状態が悪いと免疫力が低下し、他の疾患にも罹患しやすくなるといわれています。健康寿命を延ばすためにも、歯とお口の健康維持の重要性を理解し、良好な状態を保つことが全身の健康にもつながります。日頃からお口の健康状態を意識しましょう。

また福井県は他府県と比較して小中学生のむし歯罹患率が高い傾向にあります。歯科医師会では子供たちの歯を強くするための取り組みとして幼稚園や保育園、小学校でのフッ化物洗口を推奨しています。ご家庭でも毎日の歯磨きはもちろん、子供たちにも定期的な歯科健診受診をお勧めします。

県内の医療機関では、器具の滅菌をはじめとした感染予防対策を徹底しています。歯科医院での健診ではご自分では気付くことのできないお口の異常や病気を発見することができます。感染症の拡大状況などを見て、手洗いやうがい、マスク着用といった感染対策を行ったうえで、歯科健診や歯科医師、歯科衛生士による適切な指導を受けることが感染症予防にも重要です。

福井県歯科医師会 会長 山本 有一郎



家族みんなで 子どもの歯を守ろう

1 おやつはほどほどに

お菓子に含まれる砂糖はむし歯の原因です。時間や回数を決め、取り過ぎないようにしましょう。

2 うつさない心がけを

箸やスプーンなどの食具を子どもと共用するとむし歯の原因菌が感染します。気を付けましょう。

3 保護者が仕上げ磨きを

歯ブラシが当たらない所からむし歯になります。保護者が仕上げ磨きをして、磨き残しを防ぎましょう。

口から守るあなたの健康！その先にある笑顔を守りたい

日本歯科医師会 <https://www.jda.or.jp/>

福井県歯科医師会 <http://fda.or.jp/>

